

# 令和 5 年度事業計画書 <白楽荘・介護課>

テーマ：福祉・医療・介護の地域共生社会の中で、安全で安心な魅力ある法人サービスを目指す

サブテーマ：入所者や家族と信頼関係を築き、安心して生活ができるよう支援する

## 1. 入所者が安心して生活が送れるようサービスの提供をおこなう

- ① 入所者、家族の思いに寄り添い、個々の尊厳を守り、快適な生活が送れるようなサービスの提供を行う。また情報の共有や異常の早期発見に努める。
- ② 感染症や災害時においても、必要なサービスが継続できるような体制作りをおこなう（BCP 計画の作成、訓練の実施）。
- ③「虐待の芽摘みチェック表」を自己評価し、職員同士でケアの振り返りをおこない、接遇や技術、質の向上に努め、虐待の防止に努める。
- ④引き続き新型コロナウイルス他感染症の予防を念頭に面会体制の整備を行うとともに、LINE や担当からの毎月の近況報告等を活用しながら、入所者家族との信頼関係の構築に努める。

## 2. 職員のモチベーションを高め、働きやすい環境を作る

- ①Web を活用し、積極的に施設内勉強会や外部研修への参加を促し、職員の資格取得や資質向上を目指す。
- ② 毎月のチーム会議において業務の見直しや改善を常に話し合うとともに、チームごとの負担が偏らないよう課題を相談員やケアマネにあげ、介護課全体での応援体制を組んで対応することで、労働環境の改善に努める。
- ③ 職員面談を行い、日々の思いや悩みを確認し、異動を含めた働きやすい環境を整える。また計画的に有給休暇所得を勧め、リフレッシュできるよう配慮する。
- ④ 人材不足に対応する為にも技能実習生 2 期生を迎え入れ、指導員を中心として介護の技能、技術を習得してもらうとともに、日本語への理解、文化・生活になじめるよう交流を図っていく。